



2024年8月5日

長期投資家の出番はそろそろですよ！ (昨今の株価下落を踏まえまして)

ファンド仲間の皆さまへ

世界的な株安に見舞われ、皆さまのさわかみファンドも株価下落の影響を受けて基準価額が下がっております。ご心配をおかけしていることは存じますが、しかし、慌てることも悲鳴を上げる必要もありません。常々お伝えしている通り、株価変動は市場の常であり、そこでどう行動するかがその先の結果を決めるものです。

私たちさわかみ投信一同は、長期投資家として「待っていました」の買いを入れる準備が整っております。

不確実性が高まる強気相場の中で、上昇に取り残されずに暴落にも備える、という観点から現金比率を12～13%と設定してここまで対応してきました。その根拠は、さわかみファンドの無類の特徴である「暴落時の資金流入」を想定しているからです。つまり、過剰に現金を持って上昇局面での成績劣後に甘んじず、投資信託の本意である“二人三脚”を信じた結果です。

過去の大きな下落局面でも、さわかみファンドはファンド仲間の皆さまのご購入、そして「暴落時こそ企業を応援しよう」という意思を受け取り果敢に買い進めてまいりました。全国セミナーでも「暴落はいつ来るの？ 来たら応援するよ」というお言葉を多数いただいております。そうした皆さまとの信頼関係、すなわち直販投信ならではの「皆さまと一緒に進む運用」に重点を置いてまいりました。

かねてより「いつか暴落は来る」とお伝えしてまいりました。「米国が躓きでもしたら資金の逆回転が起こる可能性がある」と警鐘を鳴らしつつ、きめ細やかな運用に励んできた次第です。いま、まさにその一部が現実となろうかというところですが、ただし、市場参加者に余力が残る中、株式市場の地合いは決して悪いとは言えません。この先「どうなるか」ははっきりとは言えませんが、しかし「どうするか」は明確です。

ファンド仲間の皆さまも含めまして、私たちさわかみ投信は長期投資家です。本格的な暴落が来たらやるべきことは一つ。私たちの生活に必要なだと思える企業を徹底調査し、果敢に応援買

いを入れる。

調査はすでに十分に進めており、いつその日が来てもよいように準備万端です。いま、足元では大きな株価の下落を迎えております。しかしそれは高値からの反落であり、これまでの上昇を考えればまだ割安のバーゲンセールとは言い難い状況です。しかしこの先、このまま下落が続くようであれば、いよいよ長期投資家の出番が来ます。私たちはそのタイミングで勝負に出ます。

私たちの生活が続く限り、生活に必要な企業が消えてしまうことなどありません。そういった企業を割安で買い入れるのが長期投資のリズムであり、その先10年の成績にもつながります。

ぜひ皆さまのお力をお貸しください。本格的な長期投資が社会に必要なだということを皆で示していきましょう！仮にいま、さわかみファンドをご購入いただいたとしたら、私たちは皆さまの資金を大事に預かり、割安と判断すると同時に一気に市場に投下してまいりますので、どうぞご安心ください。

この時のためにセミナーチームも充実させてきております。今後も引き続き皆さまと対面する機会をたくさん設け、いま、そしてこれからのことをお伝えしてまいります。

さわかみ投信株式会社
代表取締役社長 澤上 龍



さわかみ投信 株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第328号 一般社団法人 投資信託協会 会員 / 一般社団法人 日本投資顧問業協会 会員
〒102-0082 東京都千代田区一番町29-2
TEL:03-6706-4789 FAX:03-5226-7981 <https://www.sawakami.co.jp/>